

| | | | |
|-------|-------------------|------------|---|
| 学校名 | 福島県立磐城農業高等学校 | 校長 | 高橋 豊治 |
| 住 所 | 福島県いわき市植田町小名田60番地 | | |
| T E L | 0246-63-3310 | ホームページアドレス | https://iwaki-ah.fcs.ed.jp/ |

「福島イノベーション・コースト構想人材育成事業」への取り組み

取り組みの概要

本校は、今年度より「福島イノベーション・コースト構想に係る人材育成事業」の実施校に指定され、3年間にわたり学んでいく計画です。食品流通科、園芸科、緑地土木科、生活科学科の4学科すべてがこの事業に取り組み、各科の特色を生かした新しい技術を学んでいます。

内 容

各学科で取り組んでいる内容については、次のとおりです。

(1) 食品流通科

- ① 流通コースにおいて、j e k i の協力を得て、宮崎県のカテナ(株)代表取締役社長の宮田理恵先生を招き、「6次化商品の開発および販売戦略に関する研究」、「人に伝わる広報」について講義していただいています。磐農ストアの広報を研究の題材にし、今後は自分たちで効果的な広報について実践していきます。
- ② 畜産コースにおいては、東北大学農学部多田千佳准教授のご指導により、家畜糞尿を利用した「バイオマス発電による循環型農業の研究」について学んでいます。今後は、学校で実際に発電までできるよう研究していきます。



(2) 園芸科

園芸科では「農産物の高付加価値生産に向けての研究」として、施設野菜の研究をしています。地元企業の三進金属工業、磐栄運送等で閉鎖型植物工場の見学研修を行いました。来年度以降は、校内での実践に向けて準備しています。

(3) 緑地土木科

- ① 「ドローンの操縦技能の習得と利活用の研究」を行っています。DSJ水戸校と(株)スペースワンより講師を招いて、今年度は3年生の測量研究班と情報処理研究班、2年生全員がドローン操縦の実技を学びました。来年度以降は操縦技術のさらなる向上を図りながら、更なるドローンの利活用を研究していきたいと考えています。
- ② 造園コースでは「室内及び壁面緑化の研究」を行っています。東京の(株)グリーバル取締役部長の石黒一弘先生を招き、校舎内や市のいわきこども元気センターに緑の空間をアレンジするなど室内緑化の実践的研究を行っています。



また、地域活性化のため近隣の勿来工業高校と連携しながら取り組む計画を準備しています。

(4) 生活科学科

「農福連携を推進する人材の育成」をテーマに、栃木県足利市ココ・ファームワイナリーやいわきワイナリー、介護ロボットの開発を目指すアイザックを見学しました。また、コニカミノルタ(株)の「在宅メディアシステム開発」について講義していただき農業と福祉について学んでいます。



参加者の感想

- ・最新の技術を学ぶことができ、大変勉強になった。
- ・この技術を生かして、地域の復興や発展につなげていきたい。